

どんだけヤバい！？世界から見たニッポン！！

—メディアの独立とわたしたちの表現の自由—

講演会



講師：藤田早苗さん 英国エセックス大学人権センターフェロー

【プロフィール】 名古屋大学大学院国際開発研究科を修了。エセックス大学にて国際人権法修士号、法学博士号取得。専門は国際人権法。特定秘密保護法を英訳して国連に通報し、その危険性を国際社会に周知。今年4月に実施された表現の自由に関する国連特別報告者の日本調査実現のために尽力し、現在も日本国内外で日本の表現の自由に関する諸問題について問題提起を続ける。英国在住。

特定秘密保護法施行から2年。2016年の「報道の自由度ランキング」では、日本は72位と前年より更に順位を落としました。この国の報道の独立性に懸念が増す中、海外メディアは日本の問題をどう報じているのでしょうか？表現の自由への脅威は民主主義にどのような影響を与えるのでしょうか？国際社会からみた日本の問題と報道の自由について、一緒に考えてみませんか。

日にち：2016年12月9日（金）

時間：18:30 開演（18:00 開場）

場所：北九州市立男女共同参画センター・ムーブ
5階小セミナールーム
（小倉北区大手町11番4号）

参加費：一般 1,000 円
学生 500 円（要学生証提示）

予約・問い合わせ：ねっこネット（担当：橋本）
080-5205-6349
nekkonet.kokura@gmail.com

◆国連の人権専門家からの警告！！

国連人権理事会に任命されたデビッド・ケイ特別報告者（米カリフォルニア大アーバイン校教授、国際人権法）が、日本の「表現の自由」の現状を調査するため今年4月に日本政府の招きで来日。特定秘密保護法、政府のメディアへの圧力とメディアの萎縮、ヘイトスピーチ、慰安婦問題や教科書検定などに触れ、メディアの独立性や国民の知る権利のために対策を講じるよう政府に求めて帰国。

コーディネーター：足立力也さん

【プロフィール】 日本唯一のフリーランス・コスタリカ研究家。元北九州市立大学非常勤講師（国際関係学／平和学）。立命館大学大学院国際関係研究家博士課程前期課程修了。1999年から2001年までコスタリカ滞在。現在、コスタリカピースツアー企画、平和問題や教育に関する執筆、講演、ワークショップを行ない「ピースコーディネーター」として幅広く活動中。著書に「平和ってなんだろう」（岩波ジュニア新書）、「丸腰国家」（扶桑社新書）、「緑の思想」（幻冬舎ルネッサンス）など。

